

神戸、兵庫高 ラグビー定期戦 80回目 伝統の激突



曲走路

昭和初期から続く神戸高と兵庫高のラグビー定期戦が2日、神戸市長田区の兵庫高校グラウンドであった。伝統の一戦は今年で80回目。OBや全在校生が見守る中、試合は熱を帯びた。

旧神戸一中の神戸高と、旧神戸二中の兵庫高によるラグビー定期戦は1931(昭和6)年度に始まり、第2次世界大戦の影響で中止になった44年を除き毎年開催。春季に実施される野球の定期戦とともに長い歴史を誇る。67年に他競技を

伝統のラグビー定期戦で、生徒やOBらの応援を受けながら一進一退の攻防を繰り広げる兵庫高と神戸高の選手たち。神戸市長田区、兵庫高

含めた総合定期戦になったが、秋季はラグビーがメインで行われている。

節目の80回目の対戦はFW陣の突進で勝負する神戸高に、兵庫高はバックス陣の展開で対抗。一進一退の攻防の末、兵庫高が27-24で競り勝ち、通算成績を44勝35敗1分けとした。

兵庫高の遠藤雅主将は「伝統があり県総体に勝る試合。勝ててよかった」と喜び、神戸高の植田卓平主将は「2年続けて負けているので後輩たちには勝ってほしい」と振り返った。(大盛周平)

4賞の受賞者決定

県文化賞 科学賞 スポーツ賞 社会賞

県が発表

県は1日までに、2011年度の県文化賞、科学賞、スポーツ賞、社会賞の個人17人と3団体の受賞者を発表した。

個人17人3団体 8日、神戸で贈呈式

文化賞は、丹波立杭焼として活躍し、赤穂国県立大教授の内田仁さん(63)姫路市ら3人と2団体が受賞。スポーツ賞では、長年にわたり兵庫陸上競技協会会長を務め、神戸マラソン実行委員会会長でもあるサンベックス顧問の植月正章さん(73)吉屋市ら3人が選ばれた。

科学賞は、環境材料学の第一人者として金属の腐食過程などを究明した



理事長の中村順子さん(64)神戸市東灘区と1団体が受賞した。

贈呈式は8日午後1時半から、神戸市中央区の県公館で行われる。ほかの受賞者は次の通り。

(敬称略)

【文化賞】青柳芳寿朗(69)県吟詠詩壇連盟副会長、神戸市長田区▽岡田彰子(81)柿衛(かきもり)文庫理事長、伊丹市▽新谷英子(69)彫刻家、神戸市中央区▽林五和夫(81)神戸芸術文化会副会長、同市兵庫区▽松井則康(73)県いけばな協会会長、美方郡喜美町

【科学賞】小久保雅樹(51)先端医療センター放射線治療科部長、神戸市東灘区▽新竹慎(55)理化学研究所新電子ビーム工学研究室主任研究員、神崎県神崎村▽株式

会社タクマ企画・開発センター▽尼崎市の関西化学機械製作株式会社▽同市

【スポーツ賞】岸田純一(66)県バスケットボール協会顧問、神戸市須磨区▽萩本威(84)元県ラグビーフットボール協会副会長、同市北区▽竹地志帆(71)陸上、仏教大3年、京都市▽橋本優貴(22)柔道、金沢学院大4年、金沢市

【社会賞】公益財団法人中山福祉障害者福祉財団▽神戸市中央区